

第13回全国障害者スポーツ大会実施要綱

1 目的

第13回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）は、首都圏の中核地点として発展が期待される多摩地域や豊かな自然に満ちあふれた島しょ地域、政治・行政・経済機能が高密度に集中した区部など、多様な地域特性を持つ首都東京で開催される全国大会である。

この大会では、スポーツの楽しさと感動を通して、障害のある人もない人もお互いの個性を尊重し、支えあいながら共に生きることのすばらしさを実感できる大会を目指し、「参加する喜びと希望にあふれる大会」、「障害者スポーツへの関心を高める大会」、「ともに支えあう社会をめざす大会」を基本方針として、国民の障害に対する理解を一層深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

東日本大震災からの復興に向かうわが国において、スポーツの力で被災地の人々を元気づけ、東京オリンピック・パラリンピックにつながる大会となるよう、都民をあげて開催する。

2 名称

第13回全国障害者スポーツ大会

（愛称「スポーツ祭東京2013」）

3 大会スローガン

「東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート」

4 主催

厚生労働省、公益財団法人日本障害者スポーツ協会、東京都、江東区、世田谷区、渋谷区、練馬区、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、社団法人東京都身体障害者団体連合会、公益社団法人東京都盲人福祉協会、社団法人東京都聴覚障害者連盟、社会福祉法人東京都知的障害者育成会、東京都精神保健福祉民間団体協議会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、東京都障害者スポーツ指導員協議会、公益財団法人東京都体育協会

5 主管競技団体

一般社団法人東京陸上競技協会、一般財団法人東京都水泳協会、東京都アーチェリー協会、東京都卓球連盟、東京都障害者フライングディスク協会、東京都ボウリング連盟、東京都バスケットボール協会、東京都ソフトボール協会、公益財団法人東京都バレーボール協会、公益財団法人東京都サッカー協会

6 後援

文部科学省（ほか調整中）

7 特別協賛

大同生命保険株式会社

8 協賛

(1) オフィシャルスポンサー

株式会社みずほ銀行、株式会社日本保育サービス、東京都民共済生活協同組合、京王電鉄株式会社、株式会社東京スタジアム、株式会社オーエンス、J A東京グループ、一般社団法人東京都信用金庫協会、東日本電信電話株式会社、味の素株式会社、株式会社シミズオクト、イオン株式会社、東京ガス株式会社

(平成25年4月26日現在)

(2) オフィシャルサプライヤー

株式会社トヨタレンタリース東京、株式会社バード・アイ、有限会社イトダネーム、株式会社イシワタ、総合警備保障株式会社・ALSOKありがとう運動、株式会社finetrack（ファイントラック）、株式会社東京都民銀行、株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン、株式会社サンケイリビング新聞社、東海旅客鉄道株式会社、日本イベント・スポーツ記念品事業協同組合、株式会社トヨタレンタリース多摩、城山電子株式会社、北総鉄道株式会社、ミズノ株式会社、トータルネット株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、ユニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社

(平成25年4月26日現在)

(3) 大会協力企業

ミズノ株式会社、ニッポンレンタカーアーバンネット株式会社、株式会社レイ高、株式会社日立製作所、株式会社日立システムズ、日立公共システムエンジニアリング株式会社、共同印刷株式会社、エルテック株式会社、株式会社リクルートキャリア、株式会社NTTデータ

(平成25年4月26日現在)

9 協力企業・団体

(調整中)

10 大会期日

平成25年10月12日(土)～14日(月)

11 開・閉会式、実施競技、開催期日及び会場

実施競技等	開催期日	会場名	
開会式	10月12日(土)	味の素スタジアム	
閉会式	10月14日(月)	味の素スタジアム	
個人競技	陸上競技	10月12日(土)～14日(月)	味の素スタジアム
	水泳	10月12日(土)～14日(月)	東京辰巳国際水泳場
	アーチェリー	10月13日(日)	三鷹市大沢総合グラウンド特設会場
	卓球(サウンドテーブルテニスを含む。)	10月12日(土)～13日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
	フライングディスク	10月12日(土)～14日(月)	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場
	ボウリング	10月12日(土)～13日(日)	調布スポーツセンター
団体競技	バスケットボール	10月12日(土)～14日(月)	東京体育館
	車椅子バスケットボール	10月12日(土)～14日(月)	東京体育館
	ソフトボール	10月12日(土)～14日(月)	都立光が丘公園野球場
	フットベースボール	10月12日(土)～14日(月)	都立光が丘公園野球場
	グランドソフトボール	10月12日(土)～14日(月)	都立武蔵野中央公園スポーツ広場
	バレーボール	10月12日(土)～14日(月)	国立代々木競技場第一体育館・第二体育館
	サッカー	10月12日(土)～14日(月)	府中市朝日サッカー場

12 参加者及び出場資格

(1) 大会の参加者は、都道府県・指定都市選手団、大会役員及び競技役員とする。

(2) 出場選手は、次のすべての条件を満たす者とする。

ア 平成25年4月1日現在、13歳以上の身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者(平成12年4月1日以前に生まれた者)。

イ 身体障害者は、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。

知的障害者は、厚生事務次官通知(昭和48年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。

精神障害者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。

ウ 申し込み時に参加する都道府県・指定都市内に現住所(住民票のある地)を有する者。

ただし、施設や学校等に入所、通所及び通学している者は、その所在地の都道府県・指定都市から参加してもよい。

(3) 団体競技に出場するチームは、次のとおりとする。

ア 東京都の代表チーム。

イ 公益財団法人日本障害者スポーツ協会が予選実施団体(日本車椅子バスケットボール

連盟、社会福祉法人日本盲人会連合、全日本聾唖連盟スポーツ委員会、日本知的障害者スポーツ連盟及び社団法人日本精神保健福祉連盟障害者スポーツ推進委員会）と協議のうえ実施する予選会によって決定されたチーム。

ただし、優勝したチームが本大会への出場を辞退した場合は、順次、順位の上位のチームに出場権が与えられる。

なお、予選会の実施が困難な競技については、公益財団法人日本障害者スポーツ協会が選考したチーム。

13 参加予定人員

- (1) 選手 3, 500人
- (2) 役員 2, 000人

14 競技規則

適用する競技規則は、平成25年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障害者スポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。）及び別に定める競技別実施要領によるものとする。

15 競技・種目及び障害・年齢区分

- (1) 競技・種目及び障害区分は、大会競技規則第2条2<別表1>「全国障害者スポーツ大会競技・種目」のとおりとする。
- (2) 大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、平成25年4月1日とする。

16 出場制限

(1) 個人競技

ア 個人競技に出場する選手は、同一競技内での2種目まで（リレー種目に出場する選手は3種目まで）出場できる。

ただし、アーチェリーについては、リカーブ部門またはコンパウンド部門のいずれかの1種目に出場できる。

なお、フライングディスクについては、アキュラシー1種目とディスタンスの計2種目に出場できる。

イ 個人競技に出場する選手は、原則として同一競技内で3種目まで申し込むことができるが、開催地主催者において出場する2種目を決定する。

ただし、アーチェリーについては、リカーブ部門またはコンパウンド部門のいずれかの1種目の申込みとする。

また、フライングディスクについては、アキュラシー1種目とディスタンスの計2種目の申込みとする。

ウ リレー種目に出場する選手団は、都道府県・指定都市別に、それぞれ1チームとし、チーム編成では年齢区分を設けない。

(2) 団体競技

団体競技に出場する選手は、他の団体競技及び個人競技には出場できない。

17 選手選考への配慮

都道府県・指定都市における出場選手の選考にあたっては、地域の障害者スポーツの振興を図る観点から、これまでの全国身体障害者スポーツ大会、全国知的障害者スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会出場未経験者の出場に配慮する。

18 全国代表者会議及び監督会議

(1) 期日

平成25年10月11日（金）

（ただし、アーチェリー監督会議については、10月12日（土）とする。）

(2) 時間及び会場

別に定める。

19 選手団の派遣及び費用

(1) 選手団は、都道府県・指定都市（以下「派遣者」という。）が派遣する。

(2) 派遣者は、開催地主催者に対し、別に定める手続きにより選手団及び出場選手の競技・種目の申込みを行う。

(3) 選手団の派遣に要する費用は、派遣者が負担する。

20 健康・安全管理

参加選手の健康・安全面については、各選手団において十分配慮するものとし、主催者においては、応急の処置のみを行う。

21 宿泊

選手団の宿泊は、開催地主催者において確保し、宿泊料金等は別に定める。

22 オープン競技

以下の競技をオープン競技として、次のとおり実施する。なお、実施に関する必要な事項は別に定める。

実施競技	開催期日	会場名
ウィルチェアーラグビー	10月12日(土) ～10月13日(日)	BumB 東京スポーツ文化館
グラウンド・ゴルフ	10月12日(土)	東京都北区立中央公園野球場
車いすフェンシング	調整中	調整中
ゴールボール	10月12日(金) ～10月13日(土)	青梅市総合体育館
視覚障害者ボウリング	10月5日(土) ～10月6日(日)	シチズンボウル
障害者シンクロナイズドスイミング	10月13日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター
スポーツチャンバラ	10月13日(日)	府中市押立体育館
スポーツ吹矢	10月14日(月)	BumB 東京スポーツ文化館
精神障害者フットサル	10月6日(日)	明治学院大学 白金キャンパス パレットゾーン
ダーツ	10月6日(日)	・飾区総合スポーツセンター体育館 大体育室
手のひら健康バレー	10月10日(木)	府中市 郷土の森総合体育館
バドミントン	10月12日(土) ～10月13日(日)	町田市立総合体育館
ハンドサッカー	10月13日(日)	日本大学文理学部百周年記念館アリーナ
ブラインドサッカー	10月12日(土) ～10月13日(日)	コズミックスポーツセンター大体育室
ボート	調整中	調整中
ボッチャ	10月13日(日) ～10月14日(月)	東京都障害者総合スポーツセンター 東京都立北特別支援学校
ユニカール	9月29日(日)	上井草スポーツセンター

23 その他

この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関し必要な事項は、別に定める。